

平成 30 年度 第 2 回練馬区立美術館運営協議会次第

日時：平成 31 年 3 月 27 日（水）午後 2 時

場所：サンライフ練馬 研修室

（審議事項）

- 1 平成 31 年度事業計画（案）
 - （1）収支予算
 - （2）展覧会事業
 - （3）教育普及事業

（報告事項）

- 2 平成 30 年度事業報告（中間報告）
 - （1）展覧会事業
 - （2）美術作品の収集事業（再掲）
 - （3）広報活動と反響

- 3 その他

平成30年度

第2回 練馬区立美術館運営協議会

練馬区立美術館

(平成31年3月27日)

平成 30 年度第 2 回練馬区立美術館運営協議会資料 目次

| | |
|-----------------------------------|----|
| 練馬区立美術館運営協議会委員名簿 | 1 |
| 練馬区立美術館運営協議会条例 | 3 |
| 1 平成 31 年度 事業計画 (案) | |
| (1) 収支予算 | 5 |
| (2) 展覧会事業 | 6 |
| ①くもんの子ども浮世絵コレクション 遊べる浮世絵展 | 7 |
| ②ふえるコレクション、かわるコレクション展(仮称) | 8 |
| ③没後 50 年 坂本繁二郎展 | 9 |
| ④エドワード・ゴッリーの優雅な秘密展 | 10 |
| ⑤品川工展 | 11 |
| ⑥生誕 140 年記念 津田青楓とあゆむ明治・大正・昭和展(仮称) | 12 |
| (3) 教育普及事業 | 13 |
| 2 平成 30 年度事業報告 (中間報告) | |
| (1) 展覧会事業 | 16 |
| (2) 美術作品の収集事業 (再掲) | 18 |
| (3) 広報活動と反響 | 19 |

第 17 期 練馬区立美術館運営協議会委員名簿

| | 氏 名 | 役 職 |
|-------------|----------------------|-----------------------|
| 学識経験者 | タカハシ コウジ 高橋 幸次 | 日本大学芸術学部美術学科教授 |
| | アオキ シゲル 青木 茂 | 明治美術学会顧問 |
| | イズイ ヒデカズ 伊豆井 秀一 | 埼玉県立近代美術館 元専門員兼学芸員 |
| | サトウ ヤスヒロ 佐藤 康宏 | 東京大学教授 |
| | シマダ ノリオ 島田 紀夫 | 実践女子大学名誉教授 |
| | ナイトウ マサト 内藤 正人 | 慶応義塾大学教授 |
| | マブチ アキコ 馬淵 明子 | 国立西洋美術館館長 |
| 練馬区議会 議員 | たかはし シンゴ たかはし 慎吾 | 区議会議員 |
| | ハシモト 橋本 けいこ | 区議会議員 |
| | コウグチ 高口 ようこ | 区議会議員 |
| | シライシ コ 白石 けい子 | 区議会議員 |
| 公募区民 | スドウ アサヨ 須藤 麻世 | 公募区民 |
| | サイトウ ノリコ 齋藤 宜子 | 公募区民 |
| | ワタナベ ヒトミ 渡邊 瞳 | 公募区民 |
| 美術団体関係者 | ヨシダ ミゾウ 吉田 巳蔵 | 練馬・文化の会代表 |
| | シマダ コウイチロウ 島田 紘一呂 | 練馬区美術家協会会長 |
| 学校教育関係者 | エガワ サトシ 江川 誠志 | 区立中学校校長 |
| | タカハシ フミキ 高橋 史樹 | 区立小学校主任教諭 |

練馬区立美術館運営協議会条例

昭和60年10月8日

条例第45号

(設置)

第1条 練馬区立美術館（以下「美術館」という。）の運営方針および事業計画を協議するため、練馬区立美術館運営協議会（以下「協議会」という。）を置く。

(所掌事項)

第2条 協議会は、区長の諮問に応じてつぎに掲げる事項について審議し、答申する。

- (1) 美術館の運営方針に関すること。
- (2) 美術館の事業計画に関すること。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、区長が必要と認める事項

2 協議会は、前項各号に掲げる事項について、区長に意見を述べることができる。

(定数)

第3条 協議会は、委員19人以内をもって組織する。

(委員)

第4条 委員は、つぎの各号に定めるところにより、区長が委嘱する。

- (1) 学識経験者 8人以内
- (2) 練馬区議会議員 4人以内
- (3) 区民 3人以内
- (4) 美術団体関係者 2人以内
- (5) 学校教育関係者 2人以内

2 前項第3号に規定する区民は、公募により選任するものとする。

(任期)

第5条 委員の任期は、2年とする。ただし、委員に欠員が生じた場合における補充委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長および副会長)

第6条 協議会に会長および副会長を各1人置く。

- 2 会長および副会長は、委員が互選する。
- 3 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第7条 協議会は、会長が招集する。

- 2 協議会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。
- 3 会議の議長は、会長が務める。
- 4 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。
- 5 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させ、意見を聴くこ

とができる。

(部会)

第8条 協議会は、第2条第1項に規定する事項について調査検討を行うため、部会を置くことができる。

2 部会は、会長の指名する委員をもって組織する。

3 部会は、協議会の求めがあったときは、必要な事項を報告しなければならない。

(庶務)

第9条 協議会の庶務は、地域文化部において処理する。

(委任)

第10条 この条例の施行について必要な事項は、練馬区規則で定める。

付 則

この条例は、公布の日から施行する。

付 則 (平成23年12月条例第53号)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

付 則 (平成26年12月条例第49号)

この条例は、平成27年4月1日から施行する。

1 平成31年度事業計画(案)

(1) 指定管理者収支予算

(単位：千円)

| 経費種別 | 支出 | | | 収入 | | | |
|----------------|---------|---------|--------|---------|----------|-------|--|
| | 施設管理費 | 事業費 | 人件費 | 指定管理業務費 | 利用料金・物販等 | その他 | |
| 人件費 | 57,096 | 0 | 57,096 | 57,096 | 0 | 0 | |
| 美術館維持経費 | 71,443 | 0 | 0 | 64,278 | 1,316 | 5,849 | |
| 展覧会事業費 | 104,046 | 104,046 | 0 | 57,815 | 45,231 | 1,000 | |
| 教育普及事業費 | 3,312 | 3,312 | 0 | 2,962 | 350 | 0 | |
| 練馬区立美術館維持運営費 計 | 235,897 | 107,358 | 57,096 | 182,151 | 46,897 | 6,849 | |

(2) 区直接執行予算(美術館維持運営費)

| 項目 | 支出額 |
|------------------|-------|
| 美術館運営協議会委員報酬 | 447 |
| 再整備基本構想検討会委員等謝礼 | 594 |
| 再整備基本構想検討支援業務委託料 | 8,393 |
| 消耗品費 | 30 |
| 区執行額計 | 9,464 |

【参考】区直接執行予算(美術の森緑地維持管理費)

| 項目 | 支出額 |
|----------|-------|
| 光熱水費 | 172 |
| 修繕料 | 102 |
| 消耗品費 | 31 |
| 樹木せん定料 | 545 |
| 維持管理等委託料 | 2,940 |
| 維持補修費 | 264 |
| 区執行額計 | 4,054 |

(2) 展覧会事業(案)

平成31年度 展覧会事業日程(案)

| 3階展示室 | | | 2階展示室 | | |
|--------------------------------|----------------------------------------|----|-------------------------------|--------------------------------------|----|
| 会期 | 展覧会名 | 担当 | 会期 | 展覧会名 | 担当 |
| 4月28日 6月9日 <38日間> | 【有料】 くもんの子ども浮世絵コレクション 遊べる浮世絵展 | | | | 真子 |
| 6月14日 6月23日 <9日間> | 【無料】 第65回練馬区美術家協会展 | | 6月14日 7月4日 <18日間> | 【無料】 ふえるコレクション、かわるコレクショ ン展(仮称) | 喜多 |
| 6月25日 7月13日 <13日間> | (一般貸出) | | 7月5日 7月12日 <9日間> | (一般貸出) | |
| 7月14日 9月16日 <56日間> | 【有料】 没後50年 坂本繁二郎展 | | | | 加藤 |
| 9月29日 11月24日 <49日間> | 【有料】 エドワード・ゴリーの優雅な秘密展 | | | | 小野 |
| 12月1日 1月9日 <30日間> | (一般貸出) | | | | 真子 |
| 1月11日 1月15日 <4日間> | 中学校生徒作品展 | | 11月30日 2月9日 <57日間> | 【無料】 品川工展 | |
| 1月18日 1月23日 <5日間> | 小学校連合同工展 | | | | |
| 1月25日 1月26日 <2日間> | 小中学校連合書きぞめ展 | | | | |
| 2月1日 2月9日 <8日間> | 【無料】 第51回練馬区民美術展 | | | | |
| 2月21日 4月12日 <45日間> | 【有料】 生誕140年記念 津田青楓とあゆむ明治・大正・昭和展(仮称) | | | | 喜多 |

① くもんの子ども浮世絵コレクション 遊べる浮世絵展 開催要項

- 1 開催趣旨

公文式学習法で知られる公文教育研究会は長年にわたり、「子ども浮世絵」の収集と研究を行っています。その理念はフランスの歴史学者であるフィリップ・アリエスの絵画資料を用いた中世ヨーロッパにおける子ども研究に基づいています。本展ではその中から子どもの遊びをテーマにした選りすぐりの浮世絵、絵巻、屏風、絵本、玩具など約 170 点を展示いたします。

江戸の庶民の生活を活写した浮世絵には、母子絵と呼ばれる母子の情愛を描いたものや、子供たちの遊びや年中行事を捉えたもの、大人たちの願いや想いを反映したものなど、歴史資料としての面ばかりでなく、今と変らぬ日常の様子や愛おしい様子が見て取れる。加えて、浮世絵版画は江戸時代の代表的印刷物であったことから、子供向けの教育、娯楽のための本や絵画、双六や凧などのおもちゃにも用いられ、広く庶民に楽しまれていました。

この展覧会ではそうした江戸時代の子供たちの様子や、当時の遊びを題材に、大人も子どもも楽しめる浮世絵の世界を紹介します。
- 2 会 期 平成 31 年 4 月 28 日（日）～6 月 9 日（日）
- 3 主 催 練馬区立美術館
- 4 内 容 錦絵版画、絵巻物、貝合せ・盤双六など 約 170 点
- 5 図 録 『くもん子ども浮世絵コレクション 遊べる浮世絵』
- 6 観 覧 料 1,000 円
- 7 イベント 記念講演会、コンサート、ワークショップ
ギャラリートークほか
- 8 観覧者見込 12,540 人（330 人/日）
- 9 担 当 学芸員 真子みほ、加藤陽介

② ふえるコレクション、かわるコレクション展(仮称) 開催要項

- 1 開催趣旨

1985年の開館以来、練馬区立美術館では、「日本近現代美術」を中心に作品の蒐集につとめ、現在では、2600件をこえるまでに成長しました。作品購入が厳しくなった近年でも、多くの寄贈に恵まれ、その数を増やし続けています。

展覧会開催をきっかけに、あるいは、人と人のつながりや、これまでのコレクションとのつながりから。寄贈の縁は、さまざまなかたちで結ばれてきました。コレクションに新たな一点が加わることで、これまでのコレクションは新たな一面をみせ、ますますその持つ意味を深めていきます。

こうしてあつまった作品は、物理的にもその姿をかえることがあります。経年の痛みや汚れが出た作品は、長期の保存を見据え、可能なかぎり修復します。また、むきだしのまま寄贈を受けた作品は、新たに額を新調するなど展示のためにかたちを変更することもしばしばです。コレクションは、そのかたちや持つ意味も含めて、いつまでもある一点に留まるものではなく、かわりつづけるものであり、そこには当館の歩みが映し出されています。

本展では、近年、練馬区立美術館のコレクションに新たに仲間入りした作品を中心に、修復し装いを新たにした作品たちをご紹介します。
- 2 会 期 平成31年6月14日(金)～7月4日(木)
- 3 主 催 練馬区立美術館
- 4 内 容 油彩画、日本画、彫刻など約40点
- 5 観 覧 料 無料
- 7 イベント アーティストトーク、ワークショップ等を開催
- 8 観覧者見込み 1,800人(100人/日)
- 9 担 当 学芸員 喜多孝臣

③ 没後 50 年 坂本繁二郎展 開催要項

- 1 開催趣旨

坂本繁二郎（明治 15－昭和 44 年・1882－1969）は夭折の画家、青木繁（明治 15－明治 44 年・1882－1911）と同年、同郷の福岡県久留米市に生まれた画家です。青木に触発されるように東京に出て本格的に油彩画を学び、太平洋画会や文展、東京府勸業博覧会などに出品し数々の賞を受賞し、39 歳で渡欧。3 年ほどの外遊からの帰国後は郷里近郊の八女市を制作の場に選び、中央とは一線を画し、制作三昧の生涯を終えました。

坂本はヨーロッパ留学までは牛を、帰国後は馬を、そして戦後は身の回りの静物、中でも能面を描き、最晩年は月をテーマとして描きました。中心となるテーマは、時代と共にゆるやかに変化していきますが、静物画は絶えず描いており、まさにライフワークとも言えるものでした。坂本の静物画のモチーフは果物、植木鉢、箱、本など平凡でありながら、幾重にも絵具が重ねられた画面は明るく、穏やかな静謐さを湛えています。「描きたいものは目の前にいくらでもある」という晩年の言葉は、坂本の画業の真髄を伝えるものでありましょう。

本展は、没後 50 年にあたり、16 歳で描いた初期作から、盟友、青木繁の作品を交え、坂本の画業を約 150 点の作品・資料で展覧します。中でも本展では、生涯を通して描いた静物画に特に注目し、坂本の絵画が完熟していく過程をその人生の歩みと共に明らかにしていきます。
- 2 会 期 平成 31 年 7 月 14 日（日）～9 月 16 日（月・祝）
- 3 主 催 練馬区立美術館、毎日新聞社
- 4 内 容 油彩画、資料など 約 150 点
- 5 図 録 『没後 50 年 坂本繁二郎展』
- 6 観 覧 料 1,000 円
- 7 イベント 記念講演会、コンサート、ワークショップ
ギャラリートークほか
- 8 観覧者見込 20,160 人（360 人/日）
- 9 担 当 学芸員 加藤 陽介、小野 寛子

⑤ 品川工展 開催要項

- 1 開催趣旨
- 品川工（1908～2009）は、新潟県柏崎市に生まれ、練馬区に居住した作家である。1928年東京府立工芸学校（現都立工芸高校）を卒業後、彫金科宇野先眠に師事。その後兄・品川力とともに東京帝国大学近くで喫茶店ペリカン（のちのペリカン書房）を開き、そこで立原道造や織田作之助、串田孫一らと出会う。店に出入りしていた帝大生に訳してもらったモホイ・ナジの著書に感銘を受け、紙彫刻やオブジェなどの制作を始めた。1935年から恩地孝四郎に師事し本格的に版画制作を学ぶ一方、印刷会社に勤めた経験から“光の版画”やフォトグラム、鏡を使った“プリントミラー”など様々な版画表現も試みている。1954年にはサンパウロ・ビエンナーレ、1956年には現代日本美術展をはじめ、国内外の企画展に招待され、版画家・美術家としてのゆるぎない地位を築いた。また実験的な版画制作と並行してユーモラスなオブジェやモビールも続けて制作し、『新しいモビール』（1971年 日貿出版社）、『たのしいペーパークラフト』（1988年 講談社）などの著書もある。
- 品川は様々なジャンルからのアプローチが可能な作家であり、本人も「版画家」ではなく「造形作家」と呼ばれることを好んだという。没後10年の節目の年に開催する本展では、版画やオブジェなどの作品を展示するだけでなくその素材を探り解体・解説することで、品川の原点である、「素材」との出会いから出発する造形表現の軌跡を辿りたい。親しみやすい造形ながら鋭い実験精神に裏打ちされた品川の作品を紹介する。
- 2 会 期 平成31年11月30日(土)～平成32年2月9日(日)
- 3 主 催 練馬区立美術館
- 4 内 容 版画、オブジェ等 約70点
- 5 図 録 制作
- 6 観 覧 料 無料
- 7 イベント 学芸員によるギャラリートーク、ワークショップ等を開催
- 8 観覧者見込 7,980人 (140人/日)
- 9 担 当 学芸員 真子 みほ

⑥ 生誕 140 年記念

津田青楓とあゆむ明治・大正・昭和展(仮称) 開催要項

- 1 開催趣旨

1880年に京都市上京区に生まれた津田青楓(1880～1978、本名・亀治郎)は、1894年に図案制作を学ぶために京都市立染織学校に入学、同時期に歴史画家谷口香嶠に師事し、本式の日本画を学び始めました。その後、聖護院洋画研究所で浅井忠に油絵を学び、1907年に農商務省海外実業実習生として渡仏、同行した安井曾太郎とともにアカデミー・ジュリアンで修行します。帰国後の1914年に二科会創立に参加。後に洋画を離れ、戦後は文人画風ののびやかで滋味豊かな作品世界を展開しました。

津田は、文豪夏目漱石に愛され、彼に絵を教えた画家であり、文展に抗して有島生馬らと在野の美術団体二科を創設した一人です。また、写生にもとづく創造的な図案の試みや、随筆や画論など多岐にわたる文筆活動、それに良寛研究とその成果ともいえる書作品など、幅広い交流と、旺盛で熱心な制作活動で知られています。しかし、さまざまな分野で足跡を残した津田ですが、これまで彼の制作の中心地であった東京では、まとまったかたちで作品やその生涯を紹介する回顧展は開催されていません。

東京初の回顧展となる本展では、交友のあった夏目漱石と社会学者・河上肇、それに私淑する良寛和尚と、津田がもっとも影響を受けた3人を軸にしながら、津田の作品や資料を通して、彼の生きた明治・大正・昭和という激動の三代を振り返りかえります。
- 2 会 期 平成32年2月21日(金)～4月12日(日)
- 3 主 催 練馬区立美術館
- 4 内 容 油彩画、日本画、書など 約150点
- 5 図 録 制作
- 6 観 覧 料 1,000円
- 7 イベント 学芸員によるギャラリートーク、ワークショップ等を開催
- 8 観覧者見込 9,000人(200人/日)
- 9 担 当 学芸員 喜寿 孝臣

平成31年度 教育普及事業計画(案)

平成31年2月15日現在

館内事業

I) 展覧会関連 (各展覧会を楽しむ)

① 関連ワークショップ・講座

| | 事業名 | 開催予定日 | 回数 | 対象 | 定員 |
|---|-------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|----|--------|-----------|
| 1 | 遊べる浮世絵展関連 貫井図書館× 練馬区立美術館 ワークショップ「いろはかるたを作って遊ぼう！」 講師:当館学芸員、貫井図書館職員 | 5月4日(土) 13:30~16:30 | 1 | 小学生以上 | 30名 |
| 2 | 遊べる浮世絵展関連イベント 「こどもの日だよ! 人間双六大会！」 進行:当館学芸員 | 5月5日(日) 【A】10:30~11:30 【B】13:30~14:30 【C】15:00~16:00 | 3 | 5歳~小学生 | 各回 10名 |
| 3 | 遊べる浮世絵展関連ワークショップ(当日受付随時参加) 「さんでー工作 おもちゃ絵を組み立てよう！」 講師:当館学芸員 | 会期中の日曜日(4月28日を除く) 10:30~17:00 | 6 | — | — |
| 4 | 坂本繁二郎展 | 8月 | 未定 | 小学生 | 未定 |
| 5 | エドワード・ゴッリー展 | 11月 | 未定 | 未定 | 未定 |
| 6 | 品川工展関連 版画ワークショップ 講師:山口茉莉(版画家) | 1月 | 2 | 未定 | 未定 |
| 7 | 津田青楓展 | 2月 | 未定 | 未定 | 未定 |

② ギャラリートーク

| | 事業名 | 開催予定日 | 回数 | 対象 | 定員 |
|---|--------------------------|----------------------------------|----|------|----|
| 1 | くもんの子ども浮世絵コレクション 遊べる浮世絵展 | 4月28日(日)10:30~ 5月16日(木)15:00~ | 2 | 自由参加 | — |
| 2 | 練馬区立美術館コレクション展 | 6月 | 未定 | 自由参加 | — |
| 3 | 坂本繁二郎展 | 8~9月 | 未定 | 自由参加 | — |
| 4 | エドワード・ゴッリー展 | 10~11月 | 未定 | 自由参加 | — |
| 5 | 品川工展 | 11~2月 | 2 | 自由参加 | — |
| 6 | 津田青楓展 | 2~3月 | 未定 | 自由参加 | — |

③ コンサート・ライブパフォーマンスなど

| | 事業名 | 開催予定日 | 回数 | 対象 | 定員 |
|---|------------------------------------------|---------------------|----|------|----|
| 1 | 遊べる浮世絵展 オープニングミニコンサート 出演:松浪千紫(箏、三味線)他 | 4月28日(日)11:30~12:00 | 1 | 自由参加 | — |
| 4 | 練馬区立美術館コレクション展 | 未定 | 未定 | 自由参加 | — |
| 5 | 坂本繁二郎展 | 未定 | 未定 | 自由参加 | — |
| 6 | エドワード・ゴッリー展 | 未定 | 未定 | 自由参加 | — |
| 7 | 品川工展 | 未定 | 未定 | 自由参加 | — |
| 8 | 津田青楓展 | 未定 | 未定 | 自由参加 | — |

④ 鑑賞プログラム

| | 事業名 | 開催予定日 | 回数 | 対象 | 定員 |
|---|----------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|----------------------------------|-----------|
| 1 | 遊べる浮世絵展関連 トコトコ美術館 テーマ:おもちゃ | 5月18日(土)【A】10:30~12:00 【B】14:00~15:30 5月19日(日)【C】10:30~12:00 【D】14:00~15:30 5月26日(日)【E】10:30~12:30 【F】14:00~16:00 | 6 | 3歳~6歳 +保護者 小学1・2年生 +保護者 | 各回 5組 |
| 2 | コレクション展関連 トコトコ美術館 テーマ:未定 | 6月 | 4 | 3歳~6歳 +保護者 | 各回 5組 |
| 3 | コレクション展関連 あかちゃん鑑賞会 講師:真子 みほ (当館学芸員) | 6月 | 2 | 0~2歳の赤 ちゃんとその 家族 | 各回 16名 |
| 4 | エドワード・ゴッリー展関連 トコトコ美術館 テーマ:未定 | 10月 | 4 | 3歳~6歳 +保護者 | 各回 5組 |
| 5 | 品川工展関連 トコトコ美術館 テーマ:未定 | 1月 | 4 | 3歳~6歳 +保護者 | 各回 5組 |

⑤ 講演会など

| | 事業名 | 開催予定日 | 回数 | 対象 | 定員 |
|---|-----------------------------------------------------------------|--------------------|----|-------|-----|
| 1 | 遊べる浮世絵展関連講演会 「講演会「もっと！遊べる浮世絵！」」 講師:藤澤 紫(國學院大學文学部教授、本展監修者) | 6月2日(日)15:00~16:30 | 1 | 中学生以上 | 70名 |
| 2 | 坂本繁二郎展 | 未定 | 1 | 中学生以上 | 70名 |
| 3 | エドワード・ゴッリー展 | 未定 | 1 | 中学生以上 | 70名 |
| 4 | 品川工展 | 未定 | 1 | 中学生以上 | 70名 |
| 5 | 津田青楓展 | 未定 | 1 | 中学生以上 | 70名 |

Ⅱ) 美術館を楽しむワークショップ(人が集う「場」作り)

| | 事業名 | 開催予定日 | 回数 | 対象 | 定員 |
|---|--------------------------------------------|-------------------------------------|----|--------------|-----------|
| 1 | 登録制 ねりびアトリエ 好きなものを思いきり作ろう 講師:当館学芸員 | 5,6,7,9,10月/11,12,1,2,3月 登録制(半年) | 20 | 小中学生 | 各30名 |
| 2 | 四季のみじたくシリーズ40夏のみじたく 講師:未定 | 6月 | 1 | 小学4年生 以上 | 20名 |
| 3 | 美術館をつかまえる!?館内探検とフロッタージュ 講師:真子 みほ(当館学芸員) | 8月 | 4 | 5歳~ 小学2年生 | 各回 10名 |
| 4 | 四季のみじたくシリーズ41秋のみじたく 講師:未定 | 9月 | 1 | 小学4年生 以上 | 20名 |
| 5 | 四季のみじたくシリーズ42 冬のみじたく 講師:未定 | 11月 | 1 | 小学4年生 以上 | 20名 |
| 6 | 四季のみじたくシリーズ43春のみじたく 講師:未定 | 3月 | 1 | 小学4年生 以上 | 20名 |

学校関連事業

I) スクールプログラム

パンフレットを作成し各学校に配布。

| | |
|-----------|----------------------------------------|
| ① 団体鑑賞 | 美術館担当者がマナーの説明や展示解説を行い鑑賞のお手伝いをする |
| ② 施設見学 | 各学校の学習目的に合わせて館内(バックヤードを含む)を案内し、施設を紹介する |
| ③ 職場体験・訪問 | 受付や事務、監視、学芸などいくつかの仕事を体験させ、美術館全体の役割を伝える |
| ④ 出張プログラム | 担当者が学校へ赴きコレクションや開催中の展覧会に関連した授業のお手伝いをする |

II) ティーチーズデイ

当館及び当館主催の展覧会を、授業等で活用していただくために、区内の小中高等学校の先生を対象とした展覧会鑑賞日を設ける。

各回ともに展示担当学芸員(または教育普及担当)による展示解説を30分程度行い、その後は自由鑑賞とする。

平成31年度は6回開催する。

| | 展 覧 会 名 |
|---|--------------------------|
| 1 | くもんの子ども浮世絵コレクション 遊べる浮世絵展 |
| 2 | 練馬区立美術館コレクション展 |
| 3 | 坂本繁二郎展 |
| 4 | エドワード・ゴッリー展 |
| 5 | 品川工展 |
| 6 | 津田青楓展 |

III) スクールミュージアム

美術館の所蔵作品を学校の授業に役立ててもらうため、紙製の図版カード(トランプ大)、マグネットシート(A4版/A3版)、専用パネルの貸し出しを行う。これらのツールは、平成18年文化庁芸術拠点形成事業助成を受け、当館の所蔵作品から104点を選出し、作成された。

2 平成30年度 事業報告(中間)

(1) 展覧会事業

平成30年度 展覧会事業日程および観覧者数

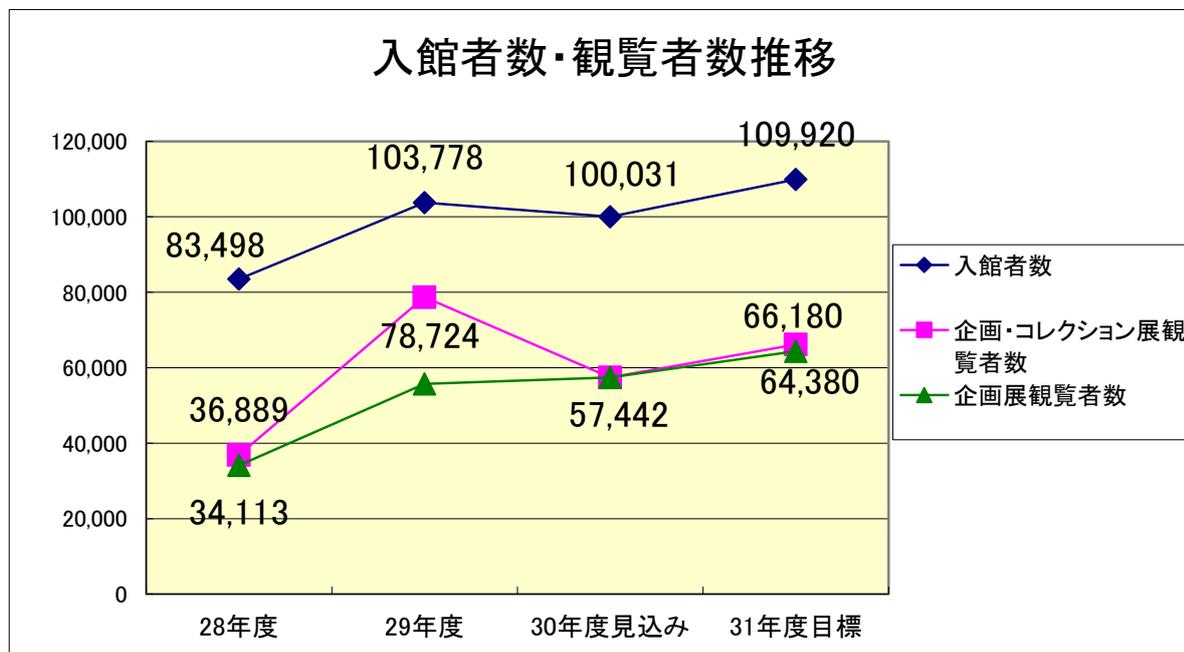
(ア) 企画展等

| 開催期間 | 展覧会 | 開催 日数 | 観覧者目標 (1日当り) | 観覧者実数 (1日当り) | 目標比 (%) |
|------------------------|-------------------------------------------|----------|------------------|-------------------------|---------------|
| 4月26日(木) ～6月17日(日) | 戦後美術の現在形 池田龍雄展—楢岡幻想 | 46 | 12,880 (280) | 6,704 (146) | 52.0% |
| 6月22日(金) ～7月29日(日) | 生誕120年 中村忠二展 オオイナルシュウネン | 33 | 4,620 (140) | 2,986 (90) | 64.6% |
| 8月5日(日) ～9月24日(月) | 芳年 激動の時代を生きた鬼才浮世絵師 | 44 | 16,280 (370) | 17,668 (402) | 108.5% |
| 10月7日(日) ～11月25日(日) | 笠井誠一展 —形の世界— | 43 | 9,890 (230) | 5,903 (137) | 59.7% |
| 12月1日(土) ～2月11日(月) | 人間国宝・桂 盛仁 金工の世界 —江戸彫金の技— | 58 | 8,120 (140) | 8,011 (138) | 98.7% |
| 2月24日(日) ～4月21日(日) | ラリック・エレガンス 宝飾とガラスのモダニティ —ユニ マットコレクション— | 49 | 16,170 (330) | 16,170 (330) (見込) | 100.0% |
| | 合 計 | 273 | 67,960 (249) | 57,442 (210) (見込) | 84.5% |
| | 前年度 | 285 | 105,590 (370) | 78,724 (276) | 前年度比 73.0% |

(イ) 各種展覧会

| 開催期間 | 展覧会 | 開催 日数 | 観覧者実数 (1日当り) | |
|-----------------------|---------------|----------|------------------|----------------|
| 6月22日(金) ～7月1日(日) | 第64回練馬区美術家協会展 | 9 | 1,419 (158) | |
| 1月12日(土) ～1月16日(水) | 中学校生徒作品展 | 4 | 3,343 (836) | |
| 1月19日(土) ～1月24日(木) | 小学校連合図工展 | 5 | 9,970 (1,994) | |
| 1月26日(土) ～1月27日(日) | 小・中学校連合書きぞめ展 | 2 | 9,938 (4,969) | |
| 2月2日(土) ～2月11日(月) | 第50回練馬区民美術展 | 8 | 2,754 (344) | |
| | 合 計 | 28 | 27,424 (979) | 前年度比 105.4% |
| | 前年度 | 28 | 26,027 (930) | |

| 入館者数比較 | 29年度 | 30年度 | 前年度比 |
|--------|---------|-----------------|-------|
| | 103,778 | 100,031 (見込) | 96.1% |



(2)美術作品の収集事業

美術作品の収蔵状況

(平成30年3月31日現在)

| 年度 | 日本画 | | 洋画 | | 版画 | | 工芸 | | 書 | | 彫刻・立体 | | その他 | | 計 | | 合計 |
|----|-----|-----|-----|------|----|-----|----|----|----|----|-------|----|-----|------|-----|------|------|
| | 購入 | 寄贈 | 購入 | 寄贈 | 購入 | 寄贈 | 購入 | 寄贈 | 購入 | 寄贈 | 購入 | 寄贈 | 購入 | 寄贈 | 購入 | 寄贈 | |
| 59 | 6 | | 9 | 1 | | | 1 | 2 | | | | | | | 16 | 3 | 19 |
| 60 | 1 | 1 | 5 | 1 | | 1 | | | | 1 | | | | | 6 | 4 | 10 |
| 61 | | 7 | 14 | 221 | 14 | 28 | | | | | | | 317 | 28 | 573 | 601 | |
| 62 | 3 | 1 | 32 | 16 | 9 | 1 | | | | | | | 1 | 1 | 45 | 19 | 64 |
| 63 | 2 | 1 | 15 | 1 | 12 | | | | | | | | | | 29 | 2 | 31 |
| 1 | 2 | | 5 | 48 | | | | | | | | | | | 7 | 48 | 55 |
| 2 | 4 | 1 | 19 | 29 | 4 | 1 | | | | | | | | | 27 | 31 | 58 |
| 3 | 2 | 1 | 14 | 13 | | | | | | | | | | | 16 | 14 | 30 |
| 4 | 2 | 1 | 12 | 10 | 18 | 9 | | | | | | | | | 32 | 20 | 52 |
| 5 | 2 | | 1 | 2 | | | | | | | | | | | 3 | 2 | 5 |
| 6 | 1 | 1 | 15 | 7 | | 1 | | | | | 1 | | | | 17 | 9 | 26 |
| 7 | 2 | 4 | 4 | 3 | | 1 | | | | | | 1 | | | 6 | 9 | 15 |
| 8 | 1 | 2 | 2 | 9 | 5 | 1 | | | | | | | | | 8 | 12 | 20 |
| 9 | | | 12 | 2 | 1 | 46 | | | | | | | | | 13 | 48 | 61 |
| 10 | 3 | 4 | 12 | 21 | | | | | | | | | | | 15 | 25 | 40 |
| 11 | | 4 | 12 | 5 | | 134 | | | | | | | | | 12 | 143 | 155 |
| 12 | | 8 | | 11 | | | | | | | | | | | 0 | 19 | 19 |
| 13 | | | | 13 | | | | | | | | | | | 0 | 13 | 13 |
| 14 | | 29 | | 13 | | | | | | | | | | | 0 | 42 | 42 |
| 15 | | 1 | 6 | 8 | 12 | 77 | | | | | | | | | 18 | 86 | 104 |
| 16 | | 65 | | 6 | | | | | | | | | | | 0 | 71 | 71 |
| 17 | | 6 | | 20 | | | | | | | | | | | 0 | 26 | 26 |
| 18 | | 30 | | 121 | | 97 | | | | | | | | 8 | 0 | 256 | 256 |
| 19 | | 17 | | 40 | | | | 5 | | | | 7 | | 7 | 0 | 76 | 76 |
| 20 | | 8 | | 31 | | 21 | | | | | | | | | 0 | 60 | 60 |
| 21 | | 8 | | 44 | | 98 | | | | | | 13 | | | 0 | 163 | 163 |
| 22 | | 11 | | 168 | | 9 | | | | | | | | 3 | | 191 | 191 |
| 23 | | 8 | | 13 | | | | | | | | 1 | | 123 | | 145 | 145 |
| 24 | | 32 | | 10 | | 33 | | | | | | | | | | 75 | 75 |
| 25 | | | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 |
| 26 | | 13 | 1 | 422 | | 215 | | | | | | 22 | | 2084 | 1 | 2756 | 2757 |
| 27 | | 5 | | 97 | | 112 | | 25 | | | | | | 18 | 0 | 257 | 257 |
| 28 | | 25 | | 22 | | | | | | | | | | | | 47 | 47 |
| 29 | | | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 31 | 294 | 190 | 1428 | 75 | 885 | 1 | 32 | 0 | 1 | 1 | 44 | 1 | 2561 | 299 | 5245 | 5544 |

平成30年3月31日現在
寄託作品 1,886 点

購入・寄贈・寄託計 7,430点

②平成 30 年度広報活動と反響

「戦後美術の現在形 池田龍雄展—橿円幻想」

(平成 30 年 4 月 26 日～平成 30 年 6 月 17 日)

| | | | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><テレビ></p> <p>J:COM「デイリーニュース（練馬・新座・和光）」 5月2日放送</p> <p>NHK「日曜美術館 アートシーン」5月20日放送</p> | | | |
| <p><新聞></p> <table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>【署名記事】</p> <p>東京新聞 4月27日夕刊</p> <p>朝日新聞 5月1日夕刊</p> <p>読売新聞 5月17日朝刊</p> <p>毎日新聞 5月23日夕刊</p> <p>6月9日（富山）</p> <p>産経新聞 5月24日朝刊</p> <p>佐賀新聞 5月4日</p> <p>新かながわ 5月13日</p> <p>定年時代 6月4日</p> <p>しんぶん赤旗 6月4日</p> <p>西日本新聞 6月7日</p> </td> <td style="vertical-align: top;"> <p>【その他】</p> <p>朝日新聞 1月7日朝刊、4月17日夕刊、 4月21日朝刊、4月24日夕刊 4月27日 夕刊 5月15日朝刊</p> <p>日本経済新聞 4月27日夕刊</p> <p>読売新聞 5月15日夕刊</p> <p>新美術新聞 3月21日、6月1日</p> <p>The Japan Times 4月25日</p> <p>いきいき新聞 5月1日</p> <p>栃木よみうり 5月18日</p> <p>定年時代 6月4日</p> </td> </tr> </table> | | <p>【署名記事】</p> <p>東京新聞 4月27日夕刊</p> <p>朝日新聞 5月1日夕刊</p> <p>読売新聞 5月17日朝刊</p> <p>毎日新聞 5月23日夕刊</p> <p>6月9日（富山）</p> <p>産経新聞 5月24日朝刊</p> <p>佐賀新聞 5月4日</p> <p>新かながわ 5月13日</p> <p>定年時代 6月4日</p> <p>しんぶん赤旗 6月4日</p> <p>西日本新聞 6月7日</p> | <p>【その他】</p> <p>朝日新聞 1月7日朝刊、4月17日夕刊、 4月21日朝刊、4月24日夕刊 4月27日 夕刊 5月15日朝刊</p> <p>日本経済新聞 4月27日夕刊</p> <p>読売新聞 5月15日夕刊</p> <p>新美術新聞 3月21日、6月1日</p> <p>The Japan Times 4月25日</p> <p>いきいき新聞 5月1日</p> <p>栃木よみうり 5月18日</p> <p>定年時代 6月4日</p> |
| <p>【署名記事】</p> <p>東京新聞 4月27日夕刊</p> <p>朝日新聞 5月1日夕刊</p> <p>読売新聞 5月17日朝刊</p> <p>毎日新聞 5月23日夕刊</p> <p>6月9日（富山）</p> <p>産経新聞 5月24日朝刊</p> <p>佐賀新聞 5月4日</p> <p>新かながわ 5月13日</p> <p>定年時代 6月4日</p> <p>しんぶん赤旗 6月4日</p> <p>西日本新聞 6月7日</p> | <p>【その他】</p> <p>朝日新聞 1月7日朝刊、4月17日夕刊、 4月21日朝刊、4月24日夕刊 4月27日 夕刊 5月15日朝刊</p> <p>日本経済新聞 4月27日夕刊</p> <p>読売新聞 5月15日夕刊</p> <p>新美術新聞 3月21日、6月1日</p> <p>The Japan Times 4月25日</p> <p>いきいき新聞 5月1日</p> <p>栃木よみうり 5月18日</p> <p>定年時代 6月4日</p> | | |
| <p><美術雑誌></p> | <p><雑誌></p> | | |
| <p>「美術の杜」Vol.46 Spring</p> <p>「美術の窓」5月号</p> <p>「月刊美術」5月号</p> <p>「月刊アートコレクターズ」5月号</p> <p>「月刊ギャラリー」5月号 6月号</p> | <p>「トーキンヘッズ」No.74</p> | | |
| <p><地域情報誌・フリーペーパー></p> <p>池袋びいーゆ 5月号</p> <p>池袋15` 6月号</p> <p>武州路 6月号</p> <p>がいこつ亭 6月号 vol.94</p> | | | |
| <p><WEB></p> <p>ホルバインアーティストナビ</p> <p>個展なび</p> <p>アートアジェンダ</p> <p>練馬情報メール</p> <p>インターネットミュージアム</p> <p>Walker Plus</p> <p>ウェブ「美術手帖」EXHIBITIONS コーナー</p> <p>東京観光財団ニューヨークプレスリリース</p> | <p>ギャラリーときの忘れもの（喜多学芸員コラム）</p> <p>G-Call</p> <p>SPICE（イープラス）</p> <p>Share Art</p> <p>ART NAVI</p> <p>練馬経済新聞 web</p> <p>MIRAI ちょっと先のミライを探しに行こう</p> <p>ぴあ映画生活/アートニュース</p> <p>ARTLOGUE</p> | | |

| | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|
| 美術 Academy & School ブログ | ウェブ版美術手帖(中ザワヒデキレビュー) |
| <その他> 練馬区報 4月21日号 NERICUL 2018 SPRING Vol.9 庁内モニター・区公式ツイッター 貫井図書館だより 5月号 Vol.30 貫井図書館美術パスファインダー Vol.20 練馬放送インターネットラジオ「練馬アート+ミュージアム」 4月22日・5月13日・5月27日・6月10日放送 | |

「生誕 120 年 中村忠二展 オオイナルシュウネン」

(平成 30 年 6 月 22 日～平成 30 年 7 月 29 日)

| | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|
| <テレビ> J:COM 「デイリーニュース (練馬・新座・和光)」 6月29日放送 NHK 「日曜美術館 アートシーン」7月8日放送 | |
| <新聞> 【署名記事】 毎日新聞 遊ナビ 2018年7月6日朝刊 産経新聞 2018年7月15日朝刊 朝日新聞 2018年7月24日夕刊 【その他】 東京新聞 美術館・博物館 2018年6月21日朝刊 毎日新聞 美術館ガイド 2018年6月29日・7月6日・20日朝刊 朝日新聞 美術館・博物館 2018年6月19日夕刊・7月17日夕刊 日本経済新聞 マンスリーミュージアム 2018年7月5日夕刊 読売新聞 2018年7月3日・17日・24日夕刊 | |
| <美術雑誌> | <雑誌> |
| 新美術新聞 6月21日号 月刊美術 2018年7月号 美術の窓 2018年7月号 月刊ギャラリー 2018年7月号 | 月刊絵手紙 2018年7月号 |
| <地域情報誌・フリーペーパー> ばど 2018年7月6日号 | |
| <WEB> G-CALL ウォーカープラス ホルベインアーティストナビ アートアジェンダ | MIRAI ちょっと先のミライを探しにいこう 今見られる全国のおすすめ展覧会 100 by KATYCOM ART NAVI |
| | 他 |

<その他>

練馬区報 6月11日号

貫井図書館だより

貫井図書館美術パスファインダー

NERICUL 2018 SPRING Vol.9

NERICUL 2018 SUMMER Vol.10

庁内モニター・区公式ツイッター

「芳年―激動の時代を生きた鬼才浮世絵師」

(平成30年8月5日～平成30年9月24日)

<テレビ>

J:COM「デイリーニュース(練馬・新座・和光)」 8月16日放送

<新聞>

【署名記事】

河北新報 2018年9月4日朝刊 文化面 ※

京都新聞 2018年9月5日朝刊 文化面 ※

新潟日報 2018年9月5日朝刊 文化面 ※

岩手日報 2018年9月6日朝刊 文化面 ※

山形新聞 2018年9月6日朝刊 文化面 ※

徳島新聞 2018年9月7日朝刊 文化面 ※

熊本日日新聞 2018年9月8日朝刊 文化面 ※

茨城新聞 2018年9月9日朝刊 文化面 ※

宮崎日日新聞 2018年9月11日 文化面 ※

※共同通信より配信された記事を掲載

日本経済新聞 2018年9月5日朝刊 文化面

毎日新聞 2018年9月12日夕刊 連載コラム「目は語る」高階秀爾

読売新聞 2018年9月11日夕刊 文化面

産経新聞 2018年9月20日朝刊 文化面

朝日新聞 2018年10月2日夕刊 連載コラム「美の季想」高階秀爾

【一覧】

東京新聞 美術館・博物館 2018年8月2日朝刊

毎日新聞 美術館ガイド 2018年8月3日・10日・17日朝刊

朝日新聞 美術館・博物館 2018年8月21日夕刊

夕刊マリオン欄 2018年7月31日

日本経済新聞 日経からのお知らせ 2018年7月30日※共同主催での掲載

マンスリーミュージアム 2018年8月2日夕刊(追記)

がいどガイドワイド 2018年8月10日(追記)

アートライフ 2018年8月20日※共同主催での掲載(追記)

読売新聞 2018年8月7日・14日・21日・28日夕刊

信濃毎日新聞 2018年8月2日朝刊 週間ガイド東京ぐるりなび

| | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>東武よみうり 2018年7月23日 定年時代 2018年8月下旬号 毎日新聞 美術館ガイド(金曜朝刊) 2018年9月7日 朝刊 朝日新聞 美術館・博物館 (火曜夕刊) 2018年9月4日夕刊 日本経済新聞 マンスリーミュージアムガイド(木曜夕刊) 2018年9月6日 夕刊</p> | |
| <美術雑誌> | <雑誌> |
| <p>新美術新聞 8月1・11日号 美術の窓 2018年8月号 月刊ギャラリー 2018年8月号 一枚の繪 8月号 芸術新潮 8月号 美術の窓 2018年9月号 アートコレクターズ 10月号</p> | <p>美術展びあ 2018年秋冬号 ひととき 2018年8月号 ひらがなタイムズ 2018年8月号 UP PLUS 2018年8月号 婦人画報 2018年8月号 トーキングヘッズ叢書 No.75 サクセス15 2018年8月号 月刊武州路 2018年8月号 月刊 中央公論 10月号</p> |
| <地域情報誌> | 月刊 Kacce |
| <p>びいーゆ 2018年8月1日号 メディ・あさお 2018年7月25日号</p> | <p>サンケイリビング 2018年8月4日号 多摩地域のタウン紙「asacoco」2018 タイムアウト東京 9月12日号</p> |
| <WEB> | ART NAVI |
| G-CALL | 個展なび |
| アートアジェンダ | ウィーカープラス |
| インターネットミュージアム | ARTLOGUE |
| モモモサーバー | トコト |
| ShareArt | サライ.jp 日経ビジネスオンライン |
| ぴあ映画生活/アートニュース | 美術 ACADEMY&SCHOOL |
| ジーエーピー | ウェブ「美術手帖」EXHIBITIONS コーナー |
| ご当地歴史メディア・ユカリノ | |
| <その他> | |
| <p>練馬区報 7月11日号・21日号 貫井図書館だより 貫井図書館美術パスファインダー NERICUL 2018 SUMMER Vol.10 庁内モニター・区公式ツイッター・区公式 Facebook ねりまファミリーパック 8月号 インターネットラジオ「練馬アート+ミュージアム」本放送：2回 リピート放送：6回 (毎週土曜日 11:48~11:58、毎週土曜日 17:46~17:58、毎週火曜日 21:48~21:58、毎週水曜日 19:18~19:28)</p> | |

「笠井誠一展 一形の世界」

(平成 31 年 10 月 7 日～平成 31 年 11 月 25 日)

| | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><テレビ> J:COM デイリーニュース (練馬・新座・和光) 8 月 16 日放送、10 月 18 日放送</p> | |
| <p><新聞> 【署名記事】 東京新聞 今年の事業 2018 年 1 月 4 日朝刊 東京新聞 9 月 26 日朝刊、10 月 1 日朝刊、10 月 7 日朝刊 (2 箇所)、10 月 20 日朝刊、 10 月 23 日朝刊、10 月 25 日朝刊、10 月 31 日朝刊、11 月 1 日朝刊、11 月 2 日朝刊、 11 月 9 日朝刊、11 月 13 日朝刊 11 月 16 日朝刊 【一覧】 毎日新聞 9 月 28 日朝刊 朝日新聞 10 月 2 日夕刊 日本経済新聞 10 月 4 日夕刊 読売新聞 10 月 23 日夕刊、10 月 30 日夕刊 東京新聞 11 月 13 日朝刊 読売新聞 11 月 13 日夕刊、11 月 20 日夕刊</p> | |
| <美術雑誌> | <雑誌> |
| <p>美術の窓 10 月号 アートコレクターズ 10 月号 月刊美術 10 月号 新美術新聞 10 月 1 日号、10 月 21 日号 11 月 1 日号、11 月 21 日号 月刊 Kacce 10 月号</p> | <p>Seorl Art Guide (Kim daljim 研究所) 月刊 Kacce 10 月号 月刊「武州路」 IKEBUKURO 「びいーゆ」10 月 1 日号</p> |
| <地域情報誌> | |
| <p>びいーゆ 2018 年 8 月 1 日号 メディ・あさお 2018 年 7 月 25 日号 月刊 Kacce</p> | <p>サンケイリビング 2018 年 8 月 4 日号 多摩地域のタウン紙「asacoco」2018 タイムアウト東京 9 月 12 日号 情報誌ぱど (11 月 2 日号)</p> |
| <WEB> | |
| <p>ジーエーピー 美術館・博物館情報サイトアートアジェンダ インターネットミュージアム ShareArt</p> | <p>個展ナビ ホルベインアーティストナビ GOTOKYO ぴあ映画生活/アートニュース WEB サイト「ウォーカープラス」 ウェブ「美術手帖」EXHIBITIONS コーナー</p> |
| <その他> | |
| <p>練馬区報 9 月 21 日号 練馬区庁内モニター広告 ねりまほっとライン (9 月 25 日～) 新美術新聞 10 月 1 日号 (12P タブロイド版) 練馬区公式フェイスブック 練馬区公式ツイッター 駅貼り (京王線) 新宿、吉祥寺、渋谷 貫井図書館だより 11 月号</p> | |

WEB 美術 ACADEMY&SCHOOL

インターネットラジオ「練馬アート+ミュージアム」(毎週土曜日 11:48~11:58、毎週土曜日 17:46~17:58、毎週火曜日 21:48~21:58、毎週水曜日 19:18~19:28) (本放送: 2回 リポート放送: 6回)

「人間国宝・桂 盛仁 金工の世界—江戸彫金の技—」

(平成 30 年 12 月 1 日~平成 30 年 2 月 11 日)

| | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|
| <p><テレビ> J:COM デイリーニュース (練馬・新座・和光) 12 月 13 日放送</p> | |
| <p><新聞> 【署名記事】 読売新聞 1 月 22 日夕刊 中日新聞 1 月 19 日日刊 【一覧】 朝日新聞 12 月 11 日夕刊、12 月 25 日夕刊、1 月 15 日夕刊、1 月 29 日夕刊 毎日新聞 12 月 7 日朝刊、12 月 21 日朝刊 日本経済新聞 12 月 7 日夕刊、1 月 10 日夕刊 読売新聞 1 月 8 日夕刊、1 月 15 日夕刊、1 月 22 日夕刊、1 月 29 日夕刊</p> | |
| <p><美術雑誌></p> | <p><雑誌></p> |
| <p>月刊ギャラリー 1 月号 美術の窓 1 月号</p> | |
| <p><地域情報誌> ぱど 石神井公園・中村橋 12 月 1 日号 Kyodo Weekly 2018 年 12 月 31 日 No.53 エコチル 東京版 1 月号 定年時代 2019 年 1 月 7 日</p> | |
| <p><WEB> SPICE アートアジェンダ ホルバインアーティストナビ ウォーカープラス</p> | <p>ウェブ「美術手帖」EXHIBITIONS コーナー リビング東京 web ARTLOGUE 美術展ナビ</p> |
| <p><その他> インターネットラジオ練馬放送「練馬アート+ミュージアム」(毎週土曜日 11:48~11:58、毎週土曜日 17:46~17:58、毎週火曜日 21:48~21:58、毎週水曜日 19:18~19:28) (本放送: 2回 リポート放送: 6回)</p> | |

「ラシックエレガンス=宝飾とガラスのモダニティー –ユニマットコレクション–」

(平成 31 年 2 月 24 日～平成 31 年 4 月 21 日)

| | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <テレビ> | |
| <新聞> 【署名記事】 【一覧】 東武よみうり 1月7日 | |
| <美術雑誌> | <雑誌> |
| 懸賞なび 3月号 エール 1月1日発売号 IZANAGI 2月号 anan 2/20 発売号 びいーゆ 3/1 発売号 | |
| <地域情報誌> Confetti (カンフェティ) 2月号 vol.170 メディ・あさお 2月号 no.206 | |
| <WEB> G-Call SPICE(e-plus) Share Art アートアジェンダ 個展なび Brand Jewelry Web ウォーカープラス | ホルベインアーティストナビ インターネットミュージアム ウーマンライフ web 版 JR 東海ツアーズ「東京ガイドマップ」 ウェブ「美術手帖」EXHIBITIONS コーナー MIRAI ちょっと先のミライを探しに行こう 練馬経済新聞ウェブ ぴあポイント |
| <その他> 東京医師歯科医師協同組メールマガジン インターネットラジオ練馬放送「練馬アート+ミュージアム」(毎週土曜日 11:48～11:58、毎週土曜日 17:46～17:58、毎週火曜日 21:48～21:58、毎週水曜日 19:18～19:28) (本放送：2回 リポート放送：6回) リゾートトラスト株式会社 東京ベイコート倶楽部会員ウェブサイト | |